

論 文

術前訪問時期と手術直前の不安度についての一考察 —STAICによる不安調査を行なって—

鍛治 佳美・東 孝子・畠山 邦子

(社会保険鳴和総合病院)

The plan about the timing of preopevetic visit anxiety
level prior to the operation.

—Investigation of preoperative anxiety by STAIC—

Yoshimi Kaji, Takako Higashi and Kuniko Hatayama
Naruwa Social Insurance Hospital

要 旨

我々は今回、術前訪問時期の違いが手術直前の患者の不安度にどのように影響するかを明らかにするための調査を行った。

対象は、当院で手術を受ける患者103名を無作為抽出し、訪問時期の違いで手術2～3日前、前日、当日の3群に分類した。

方法は、①手術当日の午前11時30分にSTAICの記入を患者に依頼し、状態不安と特性不安の両者の点数から患者の不安度を測定、また、②不安の他覚的判定手段として、安静時、前投薬施行時、手術室入室時における血圧、脈拍を測定し、3群間で比較を行った。

その結果、①の状態不安、特性不安の得点は共に3群間で有意差を認めず、②でも血圧脈拍の各時期の数値、推移の形はいずれも3群間で有意差を認めなかった。

以上より、術前訪問時期の違いにおいて患者の不安度には差がないことが示唆された。